いすゞエンジニアリング株式会社が地元の小学生に「とらっく大好き」活動を開催

いすゞエンジニアリング株式会社(神奈川県藤沢市)では、昨年に引き続き今年も、いすゞのトラックを好きになってもらうことを目的とした「とらっく大好き」活動を藤沢工場周辺地域の子供たちを対象に、有志メンバーにより、いすゞプラザで開催しました。

7月25日は藤沢市立秋葉台小学校と藤沢市立石川小学校の児童18名、そして8月24日には藤沢市立長後小学校と藤沢市立富士見台小学校の児童19名が、夏休みを利用して参加しました。

当日は、トラックと乗用車の違いや製造工程について学んだ後、エルフペーパークラフトの組み立てとデザイン、試走を行いました。出来上がった自分だけのオリジナルトラックを持って、コースで試走しますが、どうすれば遠くまで走るか、まっすぐ走るか、壊れないか、子供たちなりに考え、荷台に筆箱を載せて走らせるなど、工夫を凝らしていました。

いすゞプラザの見学では、普段なかなか乗れないトラックの運転席への乗車体験を楽しんでもらい、実物のトラックに触れ、乗用車との違いを学んでもらいました。



十人十色のデザインでオリジナルトラックが完成!



完成したトラックをコースで試走



自分でデザインしたトラックと記念撮影



いすゞプラザの本物のトラックの前で記念撮影